

2011年 環境活動目標・実績の取組結果とその評価

2011年12月27日 環境管理責任者 臼井 佳子

	目 標	結 果	実 施 状 況	評 価	原 因	改 善 策
地球温暖化防止への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量 2010年比1%減 電灯 10,123kwh エアコン 5,503kwh 合計 15,633kwh ・ガソリン使用量 2010年実績を維持 828L ・二酸化炭素排出量 7253.2kg-CO₂ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量実績 2010年比0.1%増 電灯 10,210kwh エアコン 5,597kwh 合計 15,807kwh ・ガソリン使用量実績 2010年比18%増 978L ・二酸化炭素排出量実績 2010年比4.8%増 7660.8kg-CO₂ 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して空調温度管理を徹底(夏28 /冬20) ・昼休み(12:10~13:00)事務所内消灯の徹底 ・離席時のパソコンの電源OFF ・週休2日制導入 ・各自が車のエンジン回転数を気にする等エコ運転意識の向上 ・効率の良いルートでの外出・関与先訪問 ・自動集金率向上により訪問集金が減少(全体の7割) 		<ul style="list-style-type: none"> ・震災の影響から、全国的に節電傾向にあり各職員の意識もさらに高まり、節電に取り組むことができた ・職員増によりパソコンも増やしたが前年をキープすることができた ・自動集金率向上により訪問による集金が抑えられた ・定年退職者との引継ぎ等により出張が多くなりガソリン使用量増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケルビズの推進 ・屋内・屋外の気温測定 ・空調温度の管理の再徹底(夏28 /冬20) ・引続き業務効率化をはかり使用量削減を目指す ・6月~12月は月2回のノ残業デーを実施(2011年は月1回) ・引継ぎ等が終了し、引続きエコ運転等を心掛ければ、2010年実績並みに戻れると思われる ・引続き効率的なルートで外出・関与先訪問を心掛ける
地球資源の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物量 2010年比1%減 処分 266.0kg リサイクル 189.0kg 合計 455kg ・紙使用量 2010年比1%減 292kg 	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物量実績 2010年比3%減 処分 238.5kg リサイクル 205.5kg 合計 444kg ・紙使用量実績 2010年比1%増 299.2kg 	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルや資源ごみ等の分別の意識向上 ・分別後は地区の資源回収に協力、11月より資源ゴミ買取業者との引取開始 ・両面コピーや裏紙使用の徹底(電子申告による紙量削減は大きいですが確認事項が多いためデータ送信の前にプリントアウトして確認しているのが現状) 		<ul style="list-style-type: none"> ・職員が飲むお茶を粉茶に変えたことで生ゴミが減少(53%減) ・資源ゴミ買取業者との契約によりシュレッダーゴミもリサイクルゴミとして回収可能となり、さらに分別できるようになった ・扱う資料も機密的なものが多いためコピーをとる必要があることが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・不要なDMの拒否 ・引続き職員はお茶殻削減のため粉茶を使う ・紙類は、シュレッダーを利用して極力資源ゴミとしていく ・ペーパーレス業務の推進 ・パソコンからの不要なプリントアウトを控える ・裏紙使用・両面コピー再徹底
環境意識向上と情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにてエコアクションの情報を発信 ・地域活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・各職員がエコ活動を紹介 ・近隣の幼稚園へ資源回収としました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員個人が内容を考え発信しているため、バラエティに富み個性的な内容になった ・資源回収やリサイクルを前提に毎日のゴミ分別に努めた 		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページから各職員が環境情報を発信することで、環境意識も高まった ・平日いつでも受け入れてくれるのでこちらも資源回収に協力しやすかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページをさらに活用し環境情報を発信していく ・全員参加を目標とする